

1000年以上の歴史を誇る せともののまち 陶都瀬戸

瀬戸市は、名古屋市の北東約20kmに位置し、周囲を標高100～300mの小高い山々に囲まれ、気候も温暖なまちです。
「せともの(瀬戸物)」という言葉が、やきものの代名詞として広く知られています。良質で豊富な陶土に恵まれたこの地で、先人たちは新しい技術や文化を柔軟に取り入れ、「せともののまち」を発展させてきました。
長年受け継がれてきたやきものづくりの卓越した技は、多種多様なやきものづくりに繋がり、陶器と磁器が共存する稀有な産地であるだけでなく、ノベルティ(置物・装飾品)、ファインセラミックスなどが生産され、今も新しいものづくりが続けられています。
先人たちより引き継がれてきた「歴史」「伝統」「文化」、そして豊かな「自然」が、今もなお、瀬戸の暮らしに息づいています。



瀬戸の食 せとめし

瀬戸市といえば、「うなぎ」。その昔、窯焼き職人の栄養補給のため、うなぎが重宝されていたといわれており、現在でも瀬戸市はうなぎ屋さんが多く点在しています。甘く濃いタレが特徴。自分の舌に合う、うなぎ屋さんをぜひ探してください。
また、ご当地グルメとして近年人気の「瀬戸焼そば」。茶色の蒸し麺に、豚肉の煮汁をダシにした醤油風味は瀬戸特有の味です。市内の店舗では、「瀬戸焼」の器に盛られており、目で見て、舌で味わって「瀬戸」をまるごと堪能できます。
他にも、ご飯とおかずを一緒に炊いた「ゴモ(五目ご飯)」は、栄養価も高く素早く食べられる食事として職人に愛されてきました。
瀬戸にお越しの際は、ぜひこれらの「せとめし」を味わってください。



うなぎ料理



瀬戸焼そば

イベント

	歳時記
4月	●せと陶祖まつり
7月～8月	●せとなつ
9月	●せともの祭 ●来る福招き猫まつりin瀬戸
11月	●ゆるり秋の窯めぐり ●岩屋堂・定光寺 もみじまつり
2月～3月	●陶のまち 瀬戸のお雛めぐり
3月	●愛地球博開催継承事業 瀬戸蔵口ボッタアカデミー



せともの祭(9月)



ゆるり秋の窯めぐり(11月)

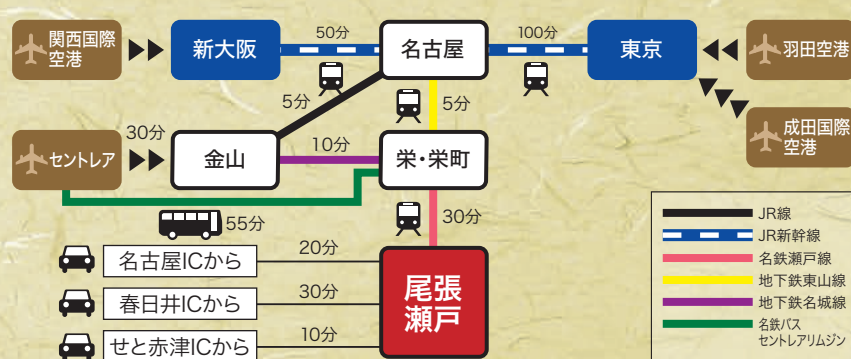
まるっとミュージアム
まちがまるごと美術館
Discovery 瀬戸

SETO

JAPAN

ようこそ、
せともののまち
瀬戸へ

アクセス



お問い合わせ

瀬戸市交流活力部まるっとミュージアム課
瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会
〒489-0813 愛知県瀬戸市蔵所町1番地の1
TEL 0561-85-2730 <http://www.seto-marutto.info/>



加藤唐三郎作「黄瀬戸線紋 大皿」